

市P連おおた

題字:太田市P連会長 関根 剛

第19号

★発行 所:太田市小中特別支援学校 PTA連合会

★発行 責任者:関根 剛

★編集 者:平成27年度市P連広報担当

石原 保(北中)・岡正行(葦川西小)・渡辺一平(城西小)・高橋紀一(西中)・関根剛(太田小)・生田信也(鳥之郷小)・岡田真志(太田東小)・奥野吉孝(宝泉東小)・林 源之(城西小)

★印刷 所:吉田印刷株式会社

『PTAに感謝』

太田市小中特別支援学校PTA連合会 会長 関根 剛
(太田小学校)



今年度、市P連会長を務めていた関根剛と申します。皆様一年間どうぞよろしくお願ひいたします。会長職に就かせていただき、たくさんの団体様に顔をだし、皆さんの声援に感謝しております。PTAは大丈夫ですか?と声をかけられました。よくよくお話を伺っているとメディアなどでとりあげられているPTAの存在意義的な内容でした。皆様の学校はいかがでしょうか? 私はここ数年、沢山のPTA会長の方々と話す機会がありますが、そのような話を聞くことはまっとうありません。また会長を務めております太田小学校では保護者の皆様の積極的な参加も多く、毎年子どもたちを交えた様々なイベントなども企画し楽しいPTA活動を送らせていただいております。群馬に参りまして十四年の私ですが、今

このように地域に溶け込んで生活できているのはすべてPTAでの保護者の皆様との出会いから始まったように思います。太田市の学校すべてが同じ内容での運営やイベントをしているわけではありません。会長や役員の出向方法も様々ではあります。各PTA会長の皆さんも子どもたちのためにと様々な場面で努力し頑張っております。本部役員の皆さんは年間を通して行われる会議に参加し、イベントの企画・施工など大変なこともあります。やり終えた時の達成感や格別の思いを味わえるはずですのでぜひ頑張ってくださいませ。そしてPTA会員の皆さんも機会がありましたら学校やPTAのイベントなどに参加していただき子どもを通して有意義な交流をしていただきたいと思います。PTAの活動は地域の活性化につながり、子どもたちが住みやすい環境を造っていくこととなります。皆さんの時間を少しいただければPTA活動というボランティアに協力していただけたらと思っております。

毎月 第1日曜日は おおた 家庭の日

家族みんなで語り合い、

楽しみあい、協力しあって 家族のきずなを深め、あたたかい家庭を育みましょう



第六十三回 日本PTA全国研究大会 札幌大会に参加して

書記 戸谷 剛志 (尾島小学校)

八月二十日(金)、二十二日(土)に第六十三回日本PTA全国研究大会札幌大会に参加させて頂きました。会場に着くとお揃いの黄色いTシャツを着た北海道PTAの方が出迎えてくれました。一九九となり大会の成功を祈る思いが伝わりました。まず初日の午前中、俳優の大泉 洋氏の実父である大泉恒彦氏の基調講演、氏は多くの教育現場での経験から得た情報と実子の育て方を交えユーモラスに語り「ほほえみける・ほめる・あいさつをする・話を聞く・頭をなでる」等のフラスのふれあい、とても大切と私たちに訴えられました。「私も同感しました」

午後にはネルデスカションで児童館に務める館長の話があり、児童館の役割とても重要と述べられました。例えば、子供たちの育つ環境が大きく変化する中で、児童館は単に子供を預かる場ではなく、異年齢の交流の場となり、また中高生の居場所もなっているという話に印象的で、今度の地域連携のヒントになりそうです。二日目は、作家の倉本 聰氏の基調講演があり、実体験からの話で現代の教育は視覚からの情報に偏りがちで五感から得る情報を基に子供の想像力を育てあげることが大切と訴えられておりました。今回私たちの視察の目的は、平成二十九年、第四十九回関東ブロックPTA研究大会群馬大会にて第七分科会「地域連携」を担当します。今回の視察を踏まえ、全力で取り組んでいきたいと強く感じました。



『母親委員会』今年の活動のテーマ「心をなぐさむ安らぎのある家庭作り」

母親委員長 岡部 希実代 (旭小学校)

平成二十七年年度の母親委員会は、心をなぐさむやすらぎのある家庭づくりにテーマに五回開催いたします。

第一回目は六月に、城西中学校の阿部校長先生をお迎えし、家庭で「笑顔」その気にさせる三つのポイント」という講話でした。

子どもには「五つ教えて、四つ褒め、一つ叱る」が良いそうです。私達大人が心豊かに、笑顔でいる事の大切さを、また、笑顔の効果も沢山教えていただき、とても貴重な時間となりました。

感じ、夏休みの思い出も一つ増え、親子で楽しい時間を過ごすことができそうです。第三回目以降は「親子でヨガ」や「クリスマスコンサート」を予定しています。引き続き、

最初は緊張気味で慣れない手つきの子ども達でしたが、



講話後の第1回活動ミーティング風景



和菓子づくりに挑戦みんなうまく出来るかな?



太田東小 岡田PTA会長による菓子づくり

「鳥之郷小学校おいしい給食紹介」

太田市立 鳥之郷小学校

鳥之郷小学校の給食室は、平成二十二年、学校の移転に伴い、給食室も新築されました。市内では数少ない校舎と給食室がつながっている施設のため二度外に出ることなく給食をとりに行くことが出来ます。

次に児童の給食委員会の紹介をします。

給食委員会の主な仕事は、
①給食当番が給食をとりに来た時や、片付ける時、給食当番の補助



②食べ物食生活等について、給食の時間に放送やクラスで話をする等です。

委員長 村岡俊哉

ぼくは野菜が苦手なので、おいしい野菜の給食を作ってもらえてうれしいです。家では正直、あまり野菜がすすみませんが、給食の野菜は、ぼくでも残さずおいしく食べられるので、ぼくの学校の調理員さんはすごいと思います。給食でゴーヤが出たときに、ゴーヤチップスになっていて、ゴーヤ本来の苦さを感じなかったことに驚きました。やはり調理員さんはとてもすごい人達です。

「みんな大好き、学校給食」

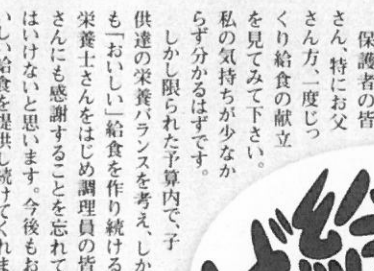
太田東小学校PTA会長 岡田 喜浩

みなさんこんにちは、子供の頃学校で好きな時間は？と聞かれると必ず「給食と体育と休み時間」と答えていた岡田です。学校給食についてお話ししますね。私が小学校高学年の時に米飯給食が始まって、あとき食べたカレーライスのおいしさは今でも頭の片隅に残っています。

さて、この原稿を書くにあたって、今の小学生はどんな献立の給食を食べているのか気になりましたので、とある月の献立を見てビックリしました。とにかく豊富なメニューのオンパレードだということです。いくつか紹介しますと、韓国風焼き肉にわかめスープとか、キーマカレーにナンセットとか、は豚肉のワインソース煮なんて、どこのレストランのランチかと思



うメニューまでありました。毎日子供達はなんて素敵な給食を食べているのだらうと思う一方、機会があれば一相伴に預かりたいと思ったりするのは私だけじゃないと思います。



おいしい給食は ほんざい



保護者の皆さん、特に父さん方一度じっくり給食の献立を見てみて下さい。私の気持ちが少ないから分るはずですよ。しかし限られた予算内で、子供達の栄養バランスを考え、しかも「おいしい」給食を作り続ける栄養士さんをはじめ調理員の皆さんにも感謝することを忘れてはいけません。今後おいしい給食を提供し続けてくれま

副委員長 天笠智也
ぼくの学校では、調理員さん五人で約五百人の給食を作ってくれています。七月十五日の献立は、パンパンジー、冷凍みかん、黒パン、ミートボールスープです。

ぼくは正直、ミートボールとスープが一つ合わさっている物がきらいです。ですが、学校の給食は調理が上手なので、おいしく感じて、おかわりまでしてしまいました。調理員さんはすごいと思いました。

「親子で楽しい給食」

太田市立 葦川西小学校

葦川西小学校では毎年一年生と年生の父兄を対象に五月に給食試食会を開催しております。今年度参加していただいたお母さんの感想を掲載いたします。

◆試食会メニュー◆
そぼろごはん牛乳
小松菜サラダ 田舎汁

一年学年委員 今村淳子
おいしい給食をいつもありがとうございます。生野菜を使わないなど食中毒に対する配慮、栄養のバランスを考え

た献立、子供たちの健康を成長をしっかりとサポートして頂きとても感謝しております。給食は、赤黄、緑の三つの食品群をバランスよく献立に取り入れること、行事食や伝統的な郷土料理、地場産物の季節を感じられるように、旬の食材を提供することなど考えながら献立をたてています。



一年学年委員 田邊利恵
栄養士さんの食育のお話からスタートした給食試食会、教室に戻ると給食の準備です。子供たちが重たい食器を運び、おかずを盛り

食は薄味ながらも素材の味が生かされていて家で味の付けを見直す良い機会になりました。

付ける姿に、小学生になった子供の成長を感じました。給食はバランスのとれた献立でもおいしく、笑顔あふれる楽しいひと時でした。

「学校給食について」

太田市立 北中学校

北中学校では、生徒及び教職員約三六〇名食を作っています。近年、ファーストフードやコンビニエンスストアなどの普及により、手軽に食事ができるようになりました。偏った食生活が問題視されています。そのような中で、学校給食は子ども達がバランスのとれた食事を摂るための大切な食事です。

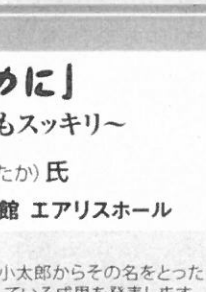
夏には夏野菜が体を冷やしてくれ冬には冬野菜が体を温めてくれます。栄養のバランスなど考えられた給食を摂り続けることで、食べ物を通して選ぶ力を知識だけでなく、体感として身につけてほしいと願っています。

給食は、栄養士の他、調理員、多くの業者さんと協力して、安心



安全、おいしい給食を目標に作っています。たくさん思い、願いが詰まった給食であることも忘れてないでほしいですね。

「感謝」
給食委員長 菊本香月
北中の給食はとてもおいしいです。月ごとに旬の食材が使われ、その月にちなんだ料理もあり、北中の給食はお腹と心を満たすものにぎやかで、楽しく過ごせています。



平成27年度 太田市小中特別支援学校PTA研修会

講演会

「すべては子供たちの幸せのために」
～親の思いはひとつ 日ごろの子育ての「もやもや」もスッキリ～

上田情報ビジネス専門学校 副校長 比田井 和孝(ひだい・かずたか)氏
平成27年11月22日(日) 13:00～15:30 太田市新田文化会館 エアリスホール

【応援アトラクション】 新田太鼓保存会 小太郎組による太鼓披露
新田義貞の時代から伝わる伝統の新田太鼓を今に伝える保存会のなかでも義貞の幼名小太郎からその名をとった小太郎組は市内15の小中学生29名で構成しており 毎週新田生品行政センターで練習している成果を発表します。

